

放射線に関わるリスクコミュニケーション活動状況

放射線に関する理解促進、除染や中間貯蔵事業をベースとした環境再生等に関する情報発信などの活動を行っています。

(1) 最近の動き

(12月31日時点)

- 郡山市立富田東小学校において、放射線測定体験、霧箱作成と観察、風評について考えるグループワークショップなどの内容で放射線授業のサポートをしました。また、郡山市保健所の職員より市が取り組んでいる食品検査などについて話題を提供していただきました（環境再生プラザ 12/9、10、11、12、13）。
- 会津若松市で「放射線について学ぶセミナー」を開催しました（相談員支援センター 12/27）。

(2) これまでの実施状況

項 目		2019 今月分	2019 合計(4~12月)	2018 (参考)
■相談員支援センター				
・自治体職員や相談員等の活動の支援	研修会	1回	21回	36回
	専門家派遣	0回	6回	20回
・住民の放射線に関する理解醸成の支援	住民セミナー	10回	55回	38回
	車座意見交換会	2回	37回	57回
■環境再生プラザ				
・専門家派遣	自治体など	10件	32件	88件
	小中学校など	10件	68件	70件
	その他	0件	18件	3件
・移動展示		2件 (2日)	39件 (49日)	45件 (62日)
■その他				
・個人線量測定の支援(WBC)		9日	75日	87日
・ガンマカメラ活用 リスクコミュニケーション支援事業		16台日	125台日	180台日